

民事調停の理論と実務



著者 : 伊那簡易裁判所判事 三好一幸
 定価 : 本体 2,250 円 + 税
 判型 : B5 判
 ページ数 : 212 ページ(本文 166 ページ)
 ISBN : 978-4-906929-54-2
 発行 : 平成 28 年 7 月

内容

日本の調停制度は、大正11年10月1日に施行された借地借家調停法に基づきスタートしたもので、あと数年で制度施行から100年を迎えようとしています。この記念すべき制度発足100年を目前に、理論と裁判実務の架け橋として大好評の当協会「理論と実務」シリーズを著してきた著者が、日本の法制度特有ともいえる民事調停について、理論、根拠法令、基本となる判例を紹介する一貫したスタイルのシリーズ5冊目をここに送り出すことにしました。

本書は、民事調停法、同規則に併せて、平成25年1月1日から施行された非訟事件手続法等についても関連させながら丁寧な解説がされています。簡裁のみならず地裁に係属する調停事件についても説明されており、実務家にとっては有用な理論と実務の解説書となっています。簡易裁判所の裁判官や民事調停委員等裁判所関係者をはじめ、弁護士、司法書士等調停実務に関与する方々には必読の書です。

[目次\(抄\)](#)

関連書籍

図書 No.145 [民事訴訟の理論と実務](#)

図書 No.159 [民事保全の理論と実務](#)

[「理論と実務」シリーズ\(刑事編\)](#)

図書 No.132 略式手続の理論と実務

図書 No.136 簡易裁判所における刑事公判の理論と実務

図書 No.139 令状審査の理論と実務

目次(抄)

第1編 民事調停の基礎	第5章 調停調書の作成	第3章 商事調停事件
第1章 民事調停の意義	第1 調停条項の作成	第1 商事調停事件
第1 民事調停の意義	第2 更正決定	第2 調停委員会の調停条項の裁定
第2 調停制度の歴史	第6章 調停調書の効力	第3 宅地建物調停に関する規定の準用
第3 民事調停の目的	第1 調停調書の既判力	第4章 鉱害調停事件
第4 民事調停事件	第2 調停調書の執行力	第1 鉱害調停事件
第5 非訟事件手続法等の準用	第3 調停の無効	第2 鉱害調停事件の特別管轄
第2章 民事調停の開始	第4 調停と損害賠償	第3 農事調停等に関する規定の準用
第1 民事調停事件の管轄	第5 調停の効力の時的限界	第4 小作官等の意見陳述
第2 移送	第6 調停の内容の履行	第5 裁判官の調停への準用
第3 調停機関	第2編 事件種類別の特則	第5章 交通調停事件
第4 調停の当事者	第1章 宅地建物調停事件	第1 交通調停事件
第3章 民事調停の進行	第1 宅地建物調停事件	第2 交通調停事件の特別管轄
第1 調停の申立て	第2 宅地建物調停事件の特別管轄	第3 予想しなかった後遺症の発生
第2 付調停	第3 地代借賃増減請求事件の調停の前置	第6章 公害等調停事件
第3 調停前の措置	第4 調停条項の裁定	第1 公害等調停事件
第4 調停の申立てと他の手続	第2章 農事調停事件	第2 公害等調停事件の特別管轄
第5 調停手続の原則	第1 農事調停事件	第3 代表当事者の選任等
第6 調停手続の進行	第2 農事調停事件の特別管轄	第4 合意による暫定的措置の勧告
第7 調停の進め方	第3 小作官等に対する事件受理等の通知	第5 裁判官の調停への準用
第8 民事調停における決定と不服申立て	第4 小作官等の意見陳述と意見聴取	第7章 特定調停事件
第4章 民事調停の終了	第5 農事調停と農業委員会	第1 特定調停事件
第1 民事調停の終了	第6 裁判官の調停への準用	第2 特定調停法の目的
第2 調停の申立ての却下	第7 移送等への準用	第3 定義
第3 調停申立ての取下げ	第8 小作官等に対する事件終了等の通知	第4 特定調停手続
第4 調停をしない措置		第5 特定調停の終了
第5 調停の不成立		第6 裁判官の特定調停への準用
第6 調停条項案の書面による受諾		第7 民調法等との関係
第7 調停に代わる決定(17条決定)		事項索引
第8 調停の成立		条文索引
		判例索引